

積水樹脂グループ「環境・社会報告書2019」アンケートのお願い

積水樹脂グループの「環境・社会報告書2019」をお読みいただきありがとうございました。今後、さらに環境ならびに社会的な取り組みを進めるとともに、わかりやすい環境・社会報告書を作成するために、皆様のご意見、ご感想をお聞かせください。お手数ですが、右記のQRコードをスマートフォン等で読み取り頂き、アンケートに御協力いただければ幸いです。



積水樹脂グループ 環境・社会報告書2019 アンケートHP
<https://www.sekisuijushi.co.jp/environment/>

積水樹脂株式会社

本 社

〒530-8565 大阪市北区西天満2丁目4番4号 堂島関電ビル6F
TEL:06(6365)3204 FAX:06(6365)7181
URL:<https://www.sekisuijushi.co.jp/>

東京本社

〒105-0022 東京都港区海岸1丁目1番1号 ニューピア竹芝ノースタワー12F
TEL:03(5400)1801 FAX:03(5400)1833

お問い合わせ先

コーポレート部

〒530-8565 大阪市北区西天満2丁目4番4号 堂島関電ビル6F
TEL:06(6365)3288 FAX:06(6365)7181

生産技術部

〒520-2596 滋賀県蒲生郡竜王町大字鏡字谷田731-1
TEL:0748(58)2488 FAX:0748(58)3326



当社は「国連生物多様性の10年日本委員会」(UNDB-J)サポーターとして様々な活動を支援しています。



当社は「公益財団法人交通遺児育英会」の活動に協賛しています。



発行/2019年9月

地球のいのち、つないでいこう

わたしたちは生物多様性に配慮しています。



積水樹脂グループ 環境・社会報告書 Environmental & Social Report 2019



積水樹脂株式会社

いつもを変える。豊かに変える。

いつもの道。いつもの建物。いつもの風景。あなたのいつもをもっと快適に。
積水樹脂は複合化技術を活かした、新しい価値を創造・提案します。



CONTENTS

- コーポレートガイド …… 2
- 積水樹脂グループの理念 …… 2
- トップメッセージ …… 3
- 企業概要 …… 5
- 事業分野別 製品のご紹介 …… 7
- CSV報告 …… 9
- 積水樹脂グループのCSV …… 9
- 活動事例報告 …… 10
- 環境報告 …… 15
- 第6次環境3カ年計画の実績 …… 16
- 事業・製品による環境貢献 …… 17
- 事業活動における環境負荷の低減 …… 19
- 廃棄物削減への取り組み …… 21
- 環境貢献活動 …… 22
- サイトレポート …… 25
- 社会性報告 …… 33
- コミュニケーション活動 …… 34
- 社会貢献活動 …… 35
- 従業員と社内風土 …… 37
- 労働安全衛生活動 …… 39
- 品質管理活動 …… 40
- ガバナンス報告 …… 41
- コーポレートガバナンス …… 41
- コンプライアンス …… 43
- データ編 …… 45

積水樹脂グループの理念

積水樹脂グループは、価値ある製品の創造を通じて社会の福祉と進歩に貢献します

経営理念

積水樹脂株式会社は、プラスチックと金属、繊維その他の物質とを結びつけた、価値ある製品の創造を通じて社会の福祉と進歩に貢献し、会社の限りなき発展と従業員の豊かな生活を実現する。

経営ビジョン2020

『価値ある製品の創造を通じて“世界の安全・安心”“地球環境の保全”に貢献し、世界中の人々に信頼され、感動を提供し続ける企業グループ』を目指します。

本報告書の対象

■対象期間

2018年度
(国内グループ会社は2018年4月1日から2019年3月31日まで)
(海外グループ会社は2018年1月1日から2018年12月31日まで)
※重要事項については、2018年度以前・以降のものも報告しています。

■対象範囲

積水樹脂株式会社および
連結対象の国内・海外グループ会社
※重要事項については、上記以外の海外グループ会社についても対象としています。

編集方針

本報告書は、積水樹脂グループの環境・社会活動についてご報告するとともに、環境・社会活動のさらなる向上を目指し、ステークホルダーのみなさんとコミュニケーションをはかることを目的として発行しています。また、本報告書は会社案内も兼ねて作成し、当社グループの理念、事業活動、製品等についても報告しています。なお、掲載項目については、環境省「環境報告ガイドライン(2012年度版)」を参考にしながら、当社グループの活動に照らして、重要な項目に絞り報告しています。

開示資料	財務情報	非財務情報 (ESG情報)		
		環境 (Environment)	社会性 (Social)	ガバナンス (Governance)
環境・社会報告書	○	●	●	○
株主総会招集通知 (事業報告・計算書類・参考書類)	●			○
有価証券報告書、四半期報告書	●			●
決算短信、四半期決算短信	●			○
コーポレートガバナンス報告書 (東京証券取引所への提出書類)		○	○	●
株主通信 (期末報告書・中間報告書)	○	○	○	○
アニュアルレポート(英文)	○	○	○	○

●: 具体的に開示 ○: 概要・若干の言及

本報告書と他の開示資料との関係

本報告書においては、当社グループの非財務情報 (ESG情報: 環境 (Environment)・社会性 (Social)・ガバナンス (Governance)) のうち、主に環境 (Environment)・社会性 (Social) に関する情報を中心に掲載しております。当社グループの財務情報及びガバナンス (Governance) に関する情報の詳細につきましては、右記の資料において開示しており、これらはすべて当社ホームページからご確認いただけます。



積水樹脂(株)ホームページ
<https://www.sekisuijushi.co.jp/>

当社グループの活動とSDGs(*)への貢献

当社グループ活動の中には、国連が提唱する「SDGs」に貢献するものがあります。本報告書では、当社グループの主要な活動について、「CSV報告」「環境報告」「社会性報告」の中で対応する「SDGs」の目標を明示しています。

積水樹脂グループは、経営理念である「価値ある製品の創造を通じて社会の福祉と進歩に貢献」することで、「SDGs」へも貢献します。

- 「CSV報告」では、事業を通じた「社会的な課題の解決」と「企業の成長」の両立を目指した取り組み事例を報告しています。
- 「環境報告」では、地球環境調和型製品の紹介や生物多様性の保全に向けた取り組みについて報告しています。
- 「社会性報告」では、社会貢献活動、職場環境・人材育成、品質管理活動などの主要な取り組みを報告しています。



(*) 「SDGs」とは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサルな目標であり、政府・企業・個人が、取り組むことができる課題に積極的に取り組むことが推奨されています。



表紙について

表紙では、当社グループにおける「環境」や「社会活動」への取り組みにより、暮らしやすい社会環境を実現する事をテーマとして、実際の活動写真をコラージュしています。

“安全・安心”“環境保全”を基軸に
積水樹脂グループの総合力をさらに高めて
「私たちだからできる解決策」をご提案してまいります



代表取締役会長 兼 CEO

福井 満一郎



代表取締役社長 兼 COO

馬場 浩志

事業を通じた社会的課題の解決

少子高齢化、環境問題、自然災害、インフラ老朽化など、私たちのまわりには様々な社会的課題があります。2015年に国際連合で採択されましたSDGs(持続可能な開発目標)において、企業は、経済的発展だけでなく、さまざまな社会的課題の解決に貢献することが強く求められています。

積水樹脂グループは、「価値ある製品の創造を通じて社会の福祉と進歩に貢献する」という経営理念のもと、「安全・安心」「環境保全」をキーワードに、幅広い分野で多様な製品を皆様にお届けし、事業活動を通じて社会的な課題に対する解決策をご提供しています。

例えば、歩行者が巻き込まれる痛ましい交通事故が相次いで発生したことを受け、緊急対応が必要とされている交通安全対策に対して、長く培ってきた技術力と多様な製品群を活かし現場の状況に応じた効果的な対策をご提案しております。

これからも、私たちだからご提供できる価値を生み出し、当社グループの強みである“総合力”を活かし、事業活動を通じた社会貢献に尽力してまいります。

持続可能な発展に向けた環境活動

環境活動としましては、中期的な活動計画として「第6次環境3ヵ年計画(2016～2018年度)」を策定し、全員参加で推進してまいりました。その結果、設定した全18項目の目標のうち、15項目で目標を達成し、取り組みの拡大をはかることができました。特に、最終年度となる2018年度においては、CO₂排出量削減や「2018年度しが生物多様性取組認証制度」で最高評価となる「3つ星」認証を取得するなど、環境負荷の低減や生物多様性保全の面で成果を生み出すことができました。

地球規模の環境問題として、地球温暖化の問題や海洋プラスチックごみの問題がより一層深刻化してきています。このような状況を受け、当社グループとしまして「パリ協定国内目標」に沿った、2030年に向けCO₂排出量削減目標を設定し、鋭意取り組んでまいります。

また、今年度からは、より高い活動目標を掲げた「第7次環境3ヵ年計画(2019～2021年度)」をスタートいたします。当社の強みである総合力を最大限に発揮し、3ヵ年計画の目標達成を通じて、これら環境問題の改善にも貢献してまいります。

社会貢献活動も積極的に

社会貢献活動につきましては、「公益財団法人交通遺児育英会」へ製品の収益の一部を寄付する取り組みを継続しています。また、2018年度は新たに、人工芝事業に関連して、「公益財団法人日本サッカー協会」が実施する教育事業活動への協賛を行いました。

今後も、当社グループの事業と関連する諸団体と連携し社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

ガバナンス体制の強化

コーポレートガバナンスの強化にも継続的に取り組んでいます。2018年度は、取締役の指名や報酬などの重要事項を審議するために、社外役員が過半数を占める任意の「人事・報酬等委員会」を設置し、経営の客観性のさらなる向上につとめております。

当社グループは、多岐にわたる社会の要請に応えることにより、社会とともに継続的な成長を実現するべく、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを一層深めていきたいと考えております。

今後とも、ご意見、ご指導を頂ければ幸いです。

企業概要

世界の“安全・安心”“地球環境の保全”に
貢献できる企業グループを目指し、
グローバル展開を進めています

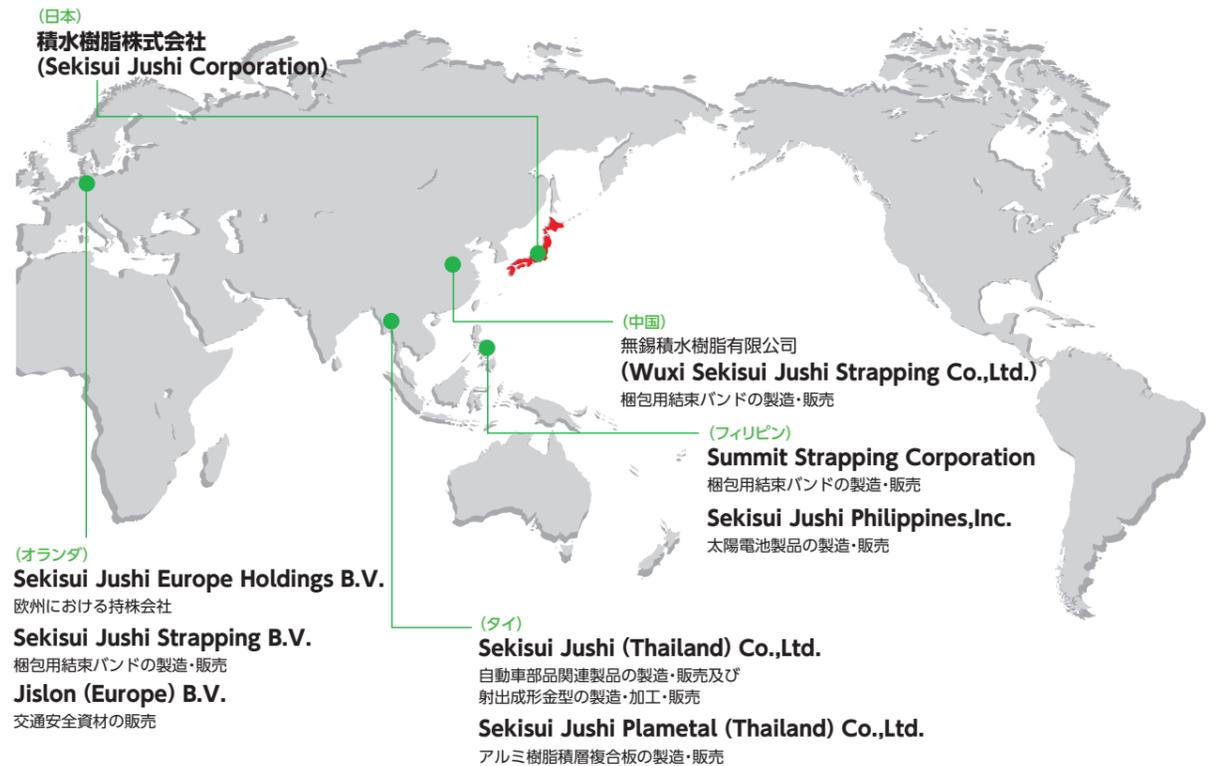
会社概要 (2019年3月31日現在)

社名	積水樹脂株式会社
本店所在地	〒530-8565 大阪市北区西天満二丁目4番4号
設立年月日	1954年(昭和29年)11月26日
URL	https://www.sekisuijushi.co.jp/
資本金	12,334百万円
従業員数(連結)	1,425名
連結対象子会社	25社
持分法適用子会社	2社



積水樹脂グループのグローバルネットワーク

海外グループ会社



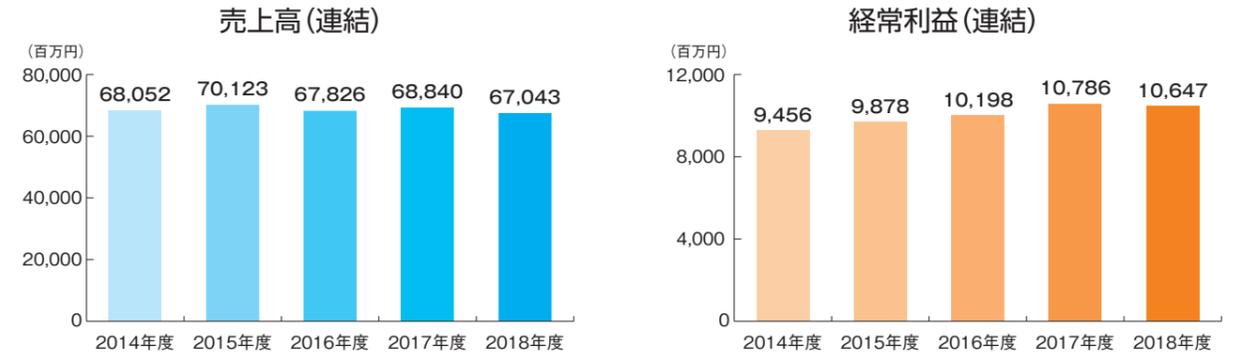
国内グループ会社

東北積水樹脂株式会社(宮城)
関東積水樹脂株式会社(群馬)
積水樹脂キャップアイシステム株式会社(東京)
日本ライナー株式会社(東京)
積水樹脂プラメタル株式会社(長野)
エスジェイシー寿株式会社(三重)

スパーシア株式会社(滋賀)
オーミテック株式会社(滋賀)
積水樹脂商事株式会社(大阪)
積水樹脂産商株式会社(大阪)
サンエイポリマー株式会社(山口)
ロードエンタープライズ株式会社(鹿児島)

土浦つくば積水樹脂株式会社(茨城)
北陸積水樹脂株式会社(石川)
滋賀積水樹脂株式会社(滋賀)
広島積水樹脂株式会社(広島)
その他機能分社会社

連結業績の推移



事業トピックス

■ 通路シェルター(空港バスターミナルに採用)



新製品「スカイウィング」が大型屋根による利用者の移動に配慮した機能性を評価され、空港向けに採用されました。

■ 店舗サイン(郵便局に採用)



郵便局の正面上部ファサードサイン、突出看板にプラメタル板の平滑さを生かした高品質なデザインが評価され採用されました。

■ めかくし塀(保育施設外構に採用)



保育施設外構の地震時の安全対策として、軽量で強度のある「めかくし塀V型」が採用されました。

■ 「踏切安全対策」にソリッドシートが採用



電車の線路内のような緑石を設置できない場所に、歩道部分への車両進入を抑制するために視覚的に緑石があるように立体に見える「ソリッドシート」が採用されました。

■ 弾性車止め(ジュネーブ空港に採用)



空港内の歩行者通路への車両進入防止対策として、製品の耐久性、品質が評価され、弾性車止めが採用されました。

■ 国際的な展示会への継続出展



2019年5月にタイ王国バンコクで開催された建材・住宅設備の展示会へ、アルミ樹脂積層複合板及び装飾建材製品を出展し、多くの方にご来場いただきました。

事業分野別 製品のご紹介

積水樹脂グループは、独自の技術により
特色ある製品の事業化をはかっています

公共分野

交通・景観 関連製品

交通安全資材、景観資材の総合メーカーとしての技術力・提案力を活かし、安全・安心な道づくり、街づくりに貢献します。



グループ会社 製品



住建材関連製品

景観に調和するシンプルなデザインでありながら、騒音などの住環境を取り巻く諸問題の対策に貢献する外構製品や、独自の技術により強度と軽量性を実現した建築内装製品をご提供しています。



総合物流材・ アグリ関連製品

梱包用結束バンド[PPバンド]をはじめ、梱包資機材など物流資材の総合メーカーとして、作業の効率化・合理化等にも貢献します。



耐久性・作業性に優れた農業・施設園芸資材が、快適な農業・園芸環境づくりに貢献します。



グループ会社 製品

